

## 平成30年度事業計画

### 【基本方針】

公益社団法人びわ湖大津観光協会におきましては、当協会中期ビジョンの「びわ湖大津・巡るまち」を目標に、そして天智天皇が667年に大津京遷都され、1350年という記念の年であることから、「大津京遷都1350年」をテーマに観光事業の展開を図りました。具体的には、内閣府の平成29年度東京オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査事業を受託し、天智天皇並びに大津京ゆかりの三井寺、日吉大社、石山寺におきまして文化イベント「OTSU ルーツ JAPAN」を開催するとともに、近江神宮や大津市歴史博物館などで開催される関連イベントにおいて、記念ロゴマークの提供やのぼり掲出を行い、大津の歴史の原点ともいえる観光資源活用から観光振興につなげるよう市内外にアピールを行いました。

平成30年度においては、専門部会での検討を基に、大津が「百人一首」のような多様な魅力を持つことなどを基本に、当協会では市内の観光業界で活躍する女性たちが、かつて百人一首で様々な女ごころと恋の歌を詠んだ女流歌人たちのように、女性たちが輝くまち「大津」をアピールし、大津へ訪れる女性の旅人へ「大津に恋してしまう」ような、それも「百通り」になぞらえるような「多く」のメッセージを発信していくことをコンセプトに、展開することにいたしました。

これらのことから、平成30年度の観光テーマを『大津に恋して、びわ湖に恋して。』とし、20代から40代の女性たちをターゲットに、びわ湖大津で活躍する女性たちからメッセージやストーリーを発信し、びわ湖大津を巡るストーリーや遊び方を紹介していく事業を展開していきます。その際には、会員事業所から選出した女性プロジェクトチームを結成し、様々な事業展開の中心となっていただきます。

また、滋賀県が進める平成30年度の大規模観光キャンペーンのテーマである“虹色の旅へ。滋賀びわ湖”が女性をターゲットに絞った展開であることもあり、連携による効果も出現すると考えております。

さらに、「びわ湖大津・巡るまち」を目指すために進めている浜大津での観光交流拠点の整備について、整備計画をたてるとともに、3月17日からの京阪電車大津線の駅名改称、3月29日からのびわ湖疏水船の通船開始や桜のシーズン最盛期に向けて、京阪浜大津駅改札前にて、サテライト観光案内所を設置して、今後の計画に向けた観光動向の調査も行います。

また、今まで以上に、大津市や大津商工会議所など観光関係団体との連携をより密にして大津市第2期観光交流基本計画の推進にも寄与し、多様な連携と取り組みにより、将来の礎となる年として参る所存です。

### 【重点項目】

平成30年度観光テーマ

『大津に恋して、びわ湖に恋して。』

## 【公益目的事業】

### 1. 観光宣伝事業

#### (1) 観光宣伝物作成事業

びわ湖大津の情報を発信するためのプロモーションツールとして、観光パンフレットや季刊情報誌の発行を行う。

#### (2) 観光情報ネットワーク事業（ホームページとSNSの運営・活用）

観光ホームページ「びわ湖大津トラベルガイド」を活用した情報発信をはじめ、ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなどSNSでの情報発信を強化し、誘客促進を図る。

#### (3) サテライト案内所運営受託事業（大津市委託事業）

来訪客の満足度向上のため、市内で行われるスポーツイベントや祭り等で臨時的な観光案内所を開設する。また、市外のターミナル施設などにおいて、季節の観光情報の発信を行い、大津市への誘客促進を図る。

#### (4) 新規メディアの活用による広報宣伝事業

富裕層や女性をターゲットとした雑誌・メディアの活用による広報宣伝活動の充実した展開を図る。

#### (5) 観光キャラバン・プロモーション等の誘客事業

首都圏「ここ滋賀」等における観光プロモーションの展開や中部・関西における誘客キャラバンの検討と推進を図る。

#### (6) びわ湖大津観光大使事業

「びわ湖大津」の観光宣伝の一翼を担うびわ湖大津観光大使を選任し、市内での観光イベントや市内外での観光キャンペーン等を通じて、大津の魅力を広く発信する。

### 2. 誘客・イベント実施事業

#### (1) 平成30年度観光テーマ事業

協会中期ビジョン・テーマ「びわ湖大津・巡るまち」を推進するため、平成30年度については、当協会が以前から取り組んでいる「かるたの聖地・大津」にちなみ、“大津・百人一首”をキーコンセプトとして、大津の観光業界で活躍する女性たちが、かつて百人一首で様々な恋の歌を詠んだ女流歌人たちの様に女性が輝く街「大津」をアピールするため、会員事業所から選出した女性だけのプロジェクトチームが、大津へ訪れる女性の旅人へ「大津に恋してしまう」様な百（多く）のメッセージ（プラン）を、発信し、誘客促進を図るため下記の取組をする。

①SNS やメディアを通じた広報宣伝事業

②会員や地域の連携による観光プログラムの造成・展開

③来訪や周遊の促進のための企画イベントの実施

#### (2) 第64回びわ湖開き事業

湖国滋賀に春の到来と湖上観光の幕開けを告げ、びわ湖に訪れる観光客の安全を祈念すると共に、水の恵みに感謝し、びわ湖の環境保全を呼びかける。

開催日 平成31年3月9日（土）（予定）

場 所 大津港、外輪船ミシガン等

#### (3) ライトアップ事業

大津の豊かな自然や歴史ある建造物をライトアップすることにより、大津の夜を一層魅力的なものとし、大津市のイメージアップと夜間観光の活性化を図る。

①春の琵琶湖疏水、秋の比叡山坂本におけるライトアップイベント

②市内での独自事業に伴う器材の貸し出し

③市内事業者・地域と連携して新たなライトアップイベントの展開

#### (4) コンテンツツーリズム促進事業

市内で撮影された映画やアニメなど、ロケ地や舞台となったコンテンツを活用し、誘客促進を図る。

#### (5) 秋の観光イベント事業

大津祭写真コンクールの実施

### 3. 観光客受入対策事業

- (1) 観光案内所運営受託事業（大津市委託事業）  
石山駅観光案内所、堅田駅前観光案内所の運営
- (2) びわこ花噴水運転事業
- (3) 観光ボランティアガイド活用事業  
来訪者の満足度向上のため、市内ボランティアガイド団体と連携して受入体制の充実を図る。
  - ①研修会の開催による資質の向上
  - ②ガイド人員拡充等、体制の充実
- (4) 「かるたの聖地・大津」ブランディング事業  
かるたの聖地・大津の認知度向上のための取り組みとして、近江神宮での「巨大かるたイベント」や「和装体験」、「競技かるた体験」等を通してブランディングを行う。
- (5) 琵琶湖疏水通船事業への参画に伴う地域受入体制整備事業  
琵琶湖疏水通船開業に伴い通船利用観光客の市内周遊促進を図るため、乗船前後のまちあるきツアー造成や情報発信を行う。
- (6) 浜大津地区における観光案内所整備試行事業  
市内周遊促進のため、電車・バス・湖上交通のターミナルである浜大津駅（びわ湖浜大津駅）での観光案内所整備試行事業を行う。
- (7) 大津市との定期的な情報交換による観光振興の推進検討

### 4. インバウンド対策事業

- (1) インバウンド来訪者の実態把握を行い、ターゲット地域の選定や誘客プロモーション手法を調査研究し、需要拡大を図る。
- (2) 誘客プロモーション事業
  - ①誘客ツール（季刊情報パンフレット等）の作成
  - ②BtoCを意識したWEBやSNS等を活用したプロモーション展開
  - ③会員事業者のインバウンドセールス支援（V J T M商談会参加等）
  - ④台南市旅行同業公會との友好協定を活用した誘客促進事業
- (3) 受入環境の整備・充実事業
  - ①外国人来訪時の情報源となるツールの整備（グルメマップ等）
  - ②外国語ボランティアガイドの養成
  - ③着地型ツアーの造成

### 5. 地域観光振興補助事業

各地域団体の事業及びイベントの、より一層の活性化を図るため、各団体に対し財政的援助を行う。

14事業

### 6. 広域観光振興事業

- (1) 滋賀県・（公社）びわこビジターズビューローとの連携事業  
滋賀県およびびわこビジターズビューローが行う事業と連携して効果的な観光情報の発信と誘客イベント等を実施する。
  - ①県主催観光誘客事業における地域情報の提供および誘客イベントの実施（平成30年度大型キャンペーン、びわ湖灯り絵巻）等
  - ②県観光情報誌等への情報提供
  - ③国内旅行商品企画担当者商談会での情報提供および商談
  - ④インバウンド部会への参画
- (2) びわ湖大津マザレ祭り事業  
びわ湖大津マザレ祭り実行委員会に参画する。
  - ①平成30年度びわ湖大津マザレ祭り2018  
開催日 平成30年7月28日（土）・29日（日）（予定）  
場 所 大津港業務用用地（予定）

### (3) 大津志賀観光振興事業

より広範囲に大津観光の展開を図るため、びわ湖大津志賀観光振興協議会に参画し、誘客事業、誘客促進事業を図る。

- ① イベント実施事業
- ② 誘客促進対策事業
- ③ 情報発信事業
- ④ 歓迎対策事業
- ⑤ 南びわ湖観光推進協議会への参画

### (4) 大津市諸団体との連携事業

大津商工会議所をはじめとする市内諸団体が実施する事業に参画する。

### (5) 地域観光協会連携事業

来訪者の満足度向上につなげるため、地域観光協会と連携することで観光客受け入れの体制作り強化を図る。また地域観光協会が相互に連携し広域的な事業展開ができるよう、びわ湖大津観光協会が中心的役割を担うよう努める。

### (6) 湖信会十社寺との連携事業（湖信会創立60周年記念事業等）

湖信会創立60周年記念事業を推進し、市内来訪・周遊促進を図る。

### (7) 市内観光事業への後援・協賛等

関係諸団体の主催する観光事業等に対し、後援・表彰等を行い、観光振興の機運醸成に努める。

### (8) 観光事業功労者表彰事業

大津市における観光の発展に顕著な功績があった観光事業者を通常総会の場において表彰し、従事者の努力や意識向上を称える。

## 7. 物産振興事業

### (1) 物産プロモーション事業

大津商工会議所が推進する「大津百町百福物語」への参画や、web、SNS等を通じて大津の物産をPRする。

### (2) 誘客促進のためのご当地商品開発事業

大津に関わるコンテンツを活用した商品化や、かるたの聖地ブランディングを意識したご当地商品の開発を推進して誘客促進並びに来訪客の満足度向上を図る。

### (3) 市内開催イベント等への出店事業

大津市内で開催される各種大会やイベントで、来訪客の満足度向上を図る。また、市外における物産展開催に向けて調査研究をする。

## 【収益事業】

(1) 物販事業（観光名刺台紙、観光キャラクター関連商品等）

(2) チケット販売事業

(3) 市内開催イベント等での物販斡旋事業

(4) 地域限定旅行業による旅行業事業（ぐっと大津まちなかこだわりツアー、宿泊斡旋等）

(5) 大津港旅客ターミナル喫茶売店事業

## 【会議】

### 1. 通常総会

### 2. 理事会

### 3. 専門部会（総括部会、総務部会、観光宣伝・誘客部会、広域事業部会、インバウンド部会、物産振興部会）

### 4. 地域観光協会連絡会議（地域観光協会懇話会）